

令和2年度 就学援助(準要保護児童・生徒の認定)について 【随時受付用】

平戸市では、お子様の就学について、経済的理由でお困りのご家庭に対し、就学に必要な経費の一部を援助する制度を設けています。
ついては、右、申請書を就学援助の基礎資料といたしたく、以下をご一読いただき、申請意思等を記入のうえ、ご提出をお願いいたします。

■提出先:小中学校に就学する兄弟姉妹のうち、年齢が一番下のお子さんが通う学校
■随時受付
決定は学校受付日の翌月1日
(※最終受付は令和3年2月28日)

I.申請する方 [(1)~(4)のいずれかに該当する方]

Table with 3 columns: 援助を申請する理由, 認定審査のために提出していただく書類, 証明書発行機関. Rows include (1)生活保護が停止又は廃止になった, (2)障害者・寡婦(夫)で市民税非課税世帯, (3)児童扶養手当が全部支給されている, (4)経済的に困っている.

Table with 6 columns: 世帯員数, 2人[母35歳,子9歳], 3人[母35,子14,子9], 4人[父40,母35,子14,子9], 5人[父40,母35,子14,子9,子7], 6人[父40,母35,子14,子12,子9,子7].

※総収入とは世帯員全員の収入を合算した金額です。給与所得の方は、源泉徴収票の「支払金額」欄の金額でご確認ください。
※上記に示す金額は目安であり、世帯員数が同数であっても世帯構成員の年齢などにより認定基準額が相違する場合があります。
※世帯の総収入額が上記目安額を超えている場合であっても、生計維持者の死亡や被災等により家計の状況が急変した場合には個別の相談に応じます。
学校または教育委員会までご相談ください。【問合せ先:教育総務課 TEL 22-9213 (内線5033~5035)】

■理由(4)で申請する方へ
※『令和2年度所得課税証明書(平成31年1月1日~令和元年12月31日)』を収入がある世帯全員分、添付してください。

II.申請しない方、上記Iに該当しない方

申請書の問い欄「2.申請しない」に○を付けて提出してください。
なお、年度途中で、上記Iの(1)~(4)に該当する状況であれば、年度途中からの申請も可能です。遠慮なくご相談ください。

III.援助の種類と支給額 [注意:下記は、令和2年度現在のもの]

Table with 8 columns: 援助項目, 学用品費, 通学用品費, 入学準備金または新入学学用品費, 修学旅行費, 学校給食費, 校外活動費, 医療費. Rows for elementary and middle school.

※「通学用品費」は当年度4月1日認定に限り、「入学準備金または新入学学用品費」は前年度3月1日または当年度4月1日認定に限り支給します。
※就学援助による医療費の対象となる疾病は、学校の定期健康診断等の結果、治療の指示の出た次の6疾病に限りです。
[1.トラコーマ及び結膜炎 2.白癬、疥癬及び膿疱疹 3.中耳炎 4.慢性副鼻腔炎及びアデノイド 5.う歯(虫歯) 6.寄生虫病]
※年度途中の認定の場合は、学校受付日の翌月が認定月となり、認定月以降に対象となる援助項目について支給します。
(引き続き、裏面もご一読ください)

令和2年度就学援助申請書[委任状・口座振込依頼書]【随時受付用】

※この申請書に記載の事項については、就学援助事務のみに使用し、プライバシーには十分配慮して取り扱います。

平戸市教育委員会[平戸市長]宛
問い:令和2年度の就学援助について、1~3のいずれかに○を付けてください。
1.申請する 《2》へお進みください
2.申請しない 《1》へお進みください
3.生活保護を受けている 《1》へお進みください

《1》「2.申請しない」または「3.生活保護」に○を付けた方
保護者および[令和2年度小・中学校に通う子ども]についてご記入ください。
保護者氏名, 小・中学生氏名, 学校, 学年, 入学準備金 / R, 認定, 他 の 援 助 費 / R, 認定

《2》「1.申請する」に○を付けた方
※申請日(学校提出日):令和 年 月 日
太枠内を記入し、必要書類を添えて、ご提出ください。 ※小・中学生の学校・学年は、令和2年度についてご記入ください。

申請者(保護者) ふりがな, 住所, 氏名, 印, 日中連絡がとれる電話番号
小・中学生氏名(申請者との続柄), 生年月日, 令和2年度の学校・学年, 小・中学生氏名(申請者との続柄), 生年月日, 令和2年度の学校・学年

■申請理由 ※理由を選択してください。
(1)生活保護停止・廃止 令和 年 月 日(停止・廃止)
(2)障害者・寡婦(夫)で市民税非課税世帯 (4)経済的に困っている、特別な事情がある (下段に理由を記入してください)
(3)児童扶養手当が全部支給されている ※(4)の理由:

■生計を同じくする世帯員の状況 (小・中学生を除いて5人を超える場合は、裏面にご記入ください)
[上記の小・中学生は除いてご記入ください] ※年齢は令和2年4月1日現在で、学生・園児の学年等は令和2年度についてご記入ください。

Table with 6 columns: 氏名(ふりがな), 続柄, 生年月日, 年齢, 勤務先、在園先、在学校・学年等. Rows 1-5.

■同意・委任事項
就学援助を上記の理由により申請します。なお、審査に必要な場合は、平戸市教育委員会が、申請者及び世帯員にかかる諸収入について関係書類を調査することに同意します。
就学援助の認定を受けた場合は、就学援助の請求に関する権限を在籍する学校長に委任します。就学援助は、右の指定口座に振り込んでください。返納がある場合は、申請者が返納します。なお、医療費は、受診した医療機関へ直接支払ってください。学校給食費の受領は、平戸市長に委任します。
申請者(保護者) 印

学校欄
上記の児童・生徒を就学援助を必要とする者として報告します。なお、認定を受けた場合は、請求事務を受任します。
中学校長 公印 小学校長 公印

振込先・代理人委任
金融機関 銀行・金庫・組合 本店 農協・漁協 支店
口座番号 普通・当座
カタカナ 口座名義
※申請者と口座名義人が異なる場合にご記入ください。
私(申請者)は、を代理人と定め、受領の権限を委任いたします。
代理人氏名: 印(続柄:)
代理人住所:

切り取り線

↓ 続きは裏面の upper section にご記入ください。

